

第3編 役員

第3編 役員

第1章 役員の報酬等及び費用に関する規程

公益社団法人角田市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、公益社団法人角田市シルバー人材センター（以下「センター」という。）の定款第27条第3項の規定に基づき、役員の報酬等及び費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「認定法」という。）の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図るものとする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、総会で選任された理事のうち、センターを主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、認定法第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称のいかんを問わない。費用とは、明確に区分されるものとする。
- (5) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、旅費、手数料等の経費をいう。報酬等とは、明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 センターは、常勤役員の職務執行の対価として報酬を支給することが出来る。ただし、使用人兼務の常勤役員に対しては、使用人の職務の対価として別に定めるところにより、給与・賞与等を支給する。

- 2 センターは、非常勤役員が理事会等に出席した場合は、日当を支給することができる。
- 3 常勤役員の報酬は、月額とする。
- 3 役員には、役員賞与及び退職手当は支給しない。

(報酬等の額の決定)

第4条 常勤役員に対する報酬は、総会の決議により決定するものとする。ただし、額は別表第1に定める金額の範囲とする。

2 非常勤役員に対する日当の額は、別表第2に定める金額とする。

(報酬等の支給日)

第5条 常勤役員の報酬は、毎月21日に支給する。ただし、その日が土曜又は日曜日に当たるときは、その日の前において、その日に最も近い休日、土曜又は日曜日でない日を支給日とする。

2 非常勤役員の日当は、理事会等の開催日に支給する。

(報酬等の支給方法)

第6条 非常勤役員の日当は、理事会等の開催日に現金にて支払うものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(費用)

第7条 センターは、役員が職務の遂行に当たって負担した費用については、これの請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。請求方法は、旅費規程によるものとする。

2 費用の額は、別表第3により予算の範囲内において支給する。

(公表)

第8条 センターは、この規程をもって認定法第20条第1項に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。

(補足)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議により、別に定める。

附 則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年6月1日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

別表第1 常勤役員の報酬

	年間報酬額
常勤役員	年間300万円以内とし、かつ 予算の範囲内

別表第2 非常勤役員の報酬

	日 当 (理事会等)
理 事 長 ・ 副 理 事 長 理 事 ・ 監 事	3,000

別表第3 費用の額

(1) 非常勤役員の管内職務に係る費用	なし
(2) 非常勤役員の管外職務に係る費用	旅費規程に定める金額
(3) その他	実費